

考動・躍動・感動

真剣だからこそ・・・

「思わず涙がこみ上げてきました。」

先日、息子たちの運動会に行ったときの話です。それは、5・6年生が行った組み立て体操を見ている時に起きました。自分の息子たちが出ている訳でもないのに、先生は見ているうちに、何とも言えない気持ちになり、気づいたら涙があふれていました。子どもたちの表情が、言葉では言い表せないくらい輝いていたからです。朝礼台の下で太鼓をたたき先生を必死に見つめる眼。友だちをもち上げるために、身を犠牲にして歯を食いしばる表情。一つ一つの太鼓の音に集中して耳を傾ける姿。最後の「ありがとうございました。」という心からの叫び。そして、全てが終わり退場門を出た後に見せたはちきれんばかりの笑顔。それら全てが、本当に輝いていました。きっと心を打たれたのは先生だけではないはずです。子どもたちの『真剣さ』が、運動場全体を一つにしています。



一年前、みんなもそれぞれの小学校で経験したかと思います。今でも大切な思い出として、心に残っている人もいることでしょう。『運動会と体育祭』・『小学校と中学校』など様々な違いはありますが、根本では同じ部分もあるのではないのでしょうか。

いよいよ明日は体育祭。みんなが競技・応援で躍動し、見ている人を感動させるだけでなく、自分自身も感動できる体育祭になることを期待しています。真剣に取り組む中で、みんなで楽しめる一日にしていきましょう。

【保護者の皆さんへ】

いよいよ明日は体育祭です。9月当初の子どもたちは、『体育祭』というイメージがはっきりせず、練習にもなかなか身が入りませんでした。しかし、授業で上級生が楽しそうに練習する姿を見て、少しずつ意識も高まっていきました。特に先週あたりからは、授業の中でも時間を惜しんで、みんなで声をかけ合って練習に励む姿を見ることができました。時にはうまくいかず、友だち同士で言い合うこともありましたが、そういった経験もとても大切なことだと思います。

明日も暑い一日になりそうですが、子どもたちは元気いっぱいに取り組むことでしょう。我々職員も、そんな子どもたちの姿・表情を楽しみにしています。

(お願い)

○お弁当、お茶(多めにお願いします。)のご用意をお願いします。

○ゼッケンを名前の下あたりに縫い付けてください。



【来週の主な予定】

7日(月): 体育祭予備日

※弁当

11日(金): 合唱祭学年ハ-サル
(6限)

